

# 日本プレスセンタービルのご案内

<http://www.presscenter.co.jp/>

## ▼ ドーム屋根・煉瓦仕上げの重厚な外観



## ▼ 10階レストランから日比谷公園方面を望む



▶ プレスセンターホール



## 《ロケーション》

●日本プレスセンタービルは日本の政治経済の中心・霞が関の官庁街に隣接するビジネス好適地にあります。また、国会通りを隔てて日比谷公園に面し、豊かな緑を楽しむことができます。

●交通の便に恵まれ、東京駅や羽田空港へのアクセスも快適です。東京メトロ霞ヶ関駅(千代田線・日比谷線・丸ノ内線)、都営三田線内幸町駅とは地下階で直結しています。

## 《日本プレスセンタービルについて》

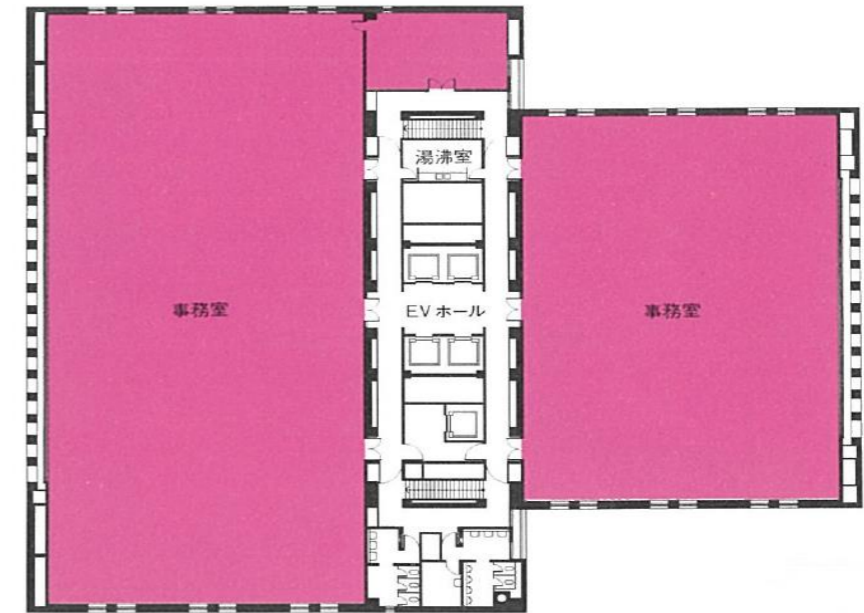
●日本新聞協会加盟各社の出資により「新聞界の殿堂」というコンセプトで設計され、1976年に竣工しました。日本記者クラブ、日本新聞協会、フォーリン・プレスセンター等の報道機関を収容しています。また10階の「プレスセンターホール」では、記者会見や党首討論会等の開催を通じて日々情報を発信しています。

●地下階は近隣ビルと連結し、多彩な飲食・物販・サービスをご利用いただける商業エリアとなっております。

●平成23年度「第20回BELCA賞ロングライフ部門」を受賞しました。これは竣工後30年以上の維持管理に優れたビルに対して贈られる賞です。今後も適切な設備更新・改修に努め、快適なオフィス環境を提供してまいります。

## 《基準階平面図》

北/ 900.46㎡(272.39坪)  
南/ 596.79㎡(180.53坪)  
書庫/ 54.15㎡(16.37坪)  
(北東の一部)  
計/ 1,551.40㎡(469.29坪)



## 《建物概要》

所在地 東京都千代田区内幸町2-2-1  
構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造)  
階層 地上11階、地下3階、塔屋2階  
敷地面積 2,873.51㎡  
延床面積 25,737.00㎡  
設計 (株) 日建設計  
施工 清水建設(株)・(株)竹中工務店 JV  
竣工 1976年 7月

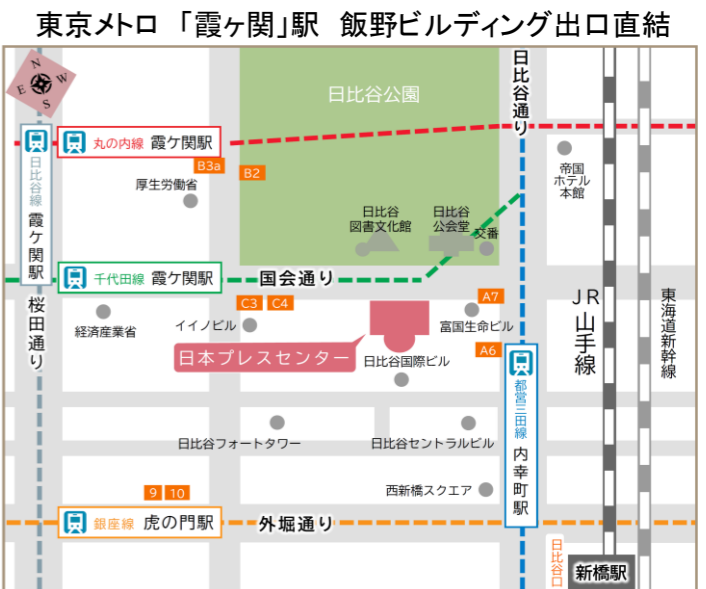
## 《設備概要》

天井高 基準階 2,600 mm (OAフロアを除く)  
床荷重 300 kg/㎡  
電気容量 40 VA/㎡ (増設可)  
空調方式 各階2ゾーン空調 (VAV制御)  
光ケーブル MDFまで引き込み済(NTT, TT-NET, KVH)  
エレベータ 乗用/20人乗4基 人荷用/17人乗1基  
駐車場 あり (自走式/月極め契約のみ)  
防犯・防災 24時間常駐警備、中央監視設備  
防犯カメラ設置  
自家発電機 最大72時間稼働  
ポータブル発電機 2台  
受変電設備 特高3回線 スポットネットワーク受電

## 《耐震性能》

(財)日本建築センターの高層建築物構造評定を経て建設大臣(現国土交通大臣)の特認取得。現行の超高層建築物と同等の耐震設計水準を保持しています。

## 《周辺図》



## 《地上出口案内》

千代田線 C4 「霞ヶ関」駅飯野ビル出口から徒歩2分  
日比谷線 B2 「霞ヶ関」駅日比谷公園口から徒歩5分  
丸ノ内線 B2 「霞ヶ関」駅日比谷公園口から徒歩5分  
銀座線 9 10 「虎ノ門」駅新橋方面出口から徒歩7分  
三田線 A6 「内幸町」駅日比谷公園口から徒歩2分  
A7 「内幸町」駅日比谷公園口から徒歩2分  
JR 「新橋」駅日比谷公園口から徒歩8分

ご入居に関するお問い合わせは・・・

TEL (03)3580-1581 FAX (03)3580-1585  
株式会社 日本プレスセンター 総務部まで